

- 問1 現在の十円硬貨にもデザインされている、京都府宇治市に位置する平安時代の建築物の特徴を正しく説明したものはどれか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 池の中央に建てられた阿弥陀堂を中心とし、左右に翼廊、背後に尾廊を持つ、左右対称の華麗な姿をしている。 | 2. 漆塗りの上に金箔を貼り巡らせた三層の楼閣建築で、庭園には全国の守護大名から献上された石が配置されている。 | 3. 急な斜面に突き出すように建てられた「舞台造」が特徴で、重厚な瓦屋根と巨大な柱で支えられている。 | 4. 二重の屋根を持つ金堂や五重塔が配置され、飛鳥時代の様式を伝える世界最古の木造建築物として知られる。 |
|---|---|--|--|
- 問2 日本の古代において、律令制をはじめとする国家体制が整備された背景と目的について述べた記述として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 民衆が政治に直接参加できる権利を保障し、話し合いによって国の重要事項を決定する民主的な仕組みを整えた。 | 2. ヨーロッパ諸国の憲法を参考に、国際社会で対等な貿易を行うための近代的な国家体制の構築を急いだ。 | 3. 地方の有力な武士たちが自らの領地を確実に支配するため、共通のルールとして独自の法律を定めた。 | 4. 中国（唐）を中心とした東アジア諸国の優れた制度を学び、天皇を頂点とした中央集権的な国家を築こうとした。 |
|--|--|---|--|
- 問3 894年に、ある人物の建議によって遣唐使の派遣が停止されました。平安時代の歴史を記した年表において、この停止を提案した人物として記載される姓名を答えなさい。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 菅原道真 | 2. 聖徳太子 | 3. 藤原道長 | 4. 小野妹子 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問4 平安時代の古記録には、延延3年8月に彗星が現れたという記述や、長保元年に大内裏で火災が発生したという記録が残されています。これらの事実に関連して当時の元号が改められた背景として、正しい説明はどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 彗星の出現や大規模な火災を不吉な予兆と捉え、それを断ち切るために改元が行われた | 2. 大内裏の火災によって国家の儀式が不可能になったため、天皇が交代し改元された | 3. 災いが発生した際に、遷都を行う代わりに元号を改めて政治の刷新を図ることが通例だった | 4. 彗星などの天体観測技術が向上したことを記念して、定期的に改元する制度が確立した |
|--|--|--|--|
- 問5 8世紀末に平安京へと都を移した桓武天皇が、地方政治を立て直すために実施した政策として最も適切なものはどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 勘解由使という役職を設け、国司の業務の引き継ぎを厳しく監督させた | 2. 検非違使を設置して、都の治安維持や裁判の迅速化を図った | 3. 墾田永年私財法を制定し、新しく開墾した土地の永久私有を認めた | 4. 班田収授法を完全に廃止し、農民から直接税を徴収することをやめた |
|-------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
- 問6 桓武天皇は東北地方への支配を広げるため、坂上田村麻呂をある官職に任命して派遣し、現地の拠点として胆沢城を築かせました。この時、坂上田村麻呂が任命された、東北地方の平定を目的とした官職の名称として正しいものを次の中から選びなさい。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|----------|-------|
| 1. 関白 | 2. 太政大臣 | 3. 征夷大將軍 | 4. 摂政 |
|-------|---------|----------|-------|
- 問7 国風文化が全盛期を迎えた平安時代中期の社会について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 津田梅子らが女子教育の普及に努め、欧米の文化を取り入れた文明開化が進んだ。 | 2. 松尾芭蕉が俳諧を大成させ、都市の町人を中心とした元禄文化が発展した。 | 3. 紫式部などの女流作家が活躍し、貴族の屋敷は寝殿造と呼ばれる様式で建てられた。 | 4. 雪舟による水墨画が完成され、銀閣に代表される東山文化が栄えた。 |
|--|---------------------------------------|---|------------------------------------|
- 問8 桓武天皇が784年の長岡京遷都から間を置かず、794年に再び平安京へと遷都した目的や背景として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 遣唐使の派遣を廃止し、海外との交流を完全に断つための新しい政治拠点を求めたため | 2. 貴族の勢力争いを鎮めるため、これまでの都とは全く異なる九州地方に都を置いたため | 3. 東北地方での争いを有利に進めるため、より北方の拠点に政治機能を移すため | 4. 平城京以来の古い仏教勢力の影響を断ち切り、天皇中心の政治を立て直すため |
|--|--|--|--|
- 問9 保元の乱から平治の乱へと続く一連の動乱が、日本の支配構造に与えた影響を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 天皇の権限が絶対的なものとなり、院政が廃止されて武士は再び地方の警護を専門とする役職に戻った。 | 2. 全国に守護と地頭が設置されることで、地方武士が守護大名として独立し、幕府を介さない政治が行われた。 | 3. 公家と武士の融和が進んだ結果、武家諸法度が制定されて武士の行動が厳格に制限されるようになった。 | 4. 軍事力を持つ武士が政治の実権を握るようになり、貴族中心の政治から武士中心の政治へと移行するきっかけとなった。 |
|--|--|--|---|
- 問10 平安時代中期、藤原氏は自分の娘を天皇のきさき（妃）とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の母方の親戚（外戚）として朝廷の権力を独占しました。このような政治形態を何と呼びますか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. 摂関政治 | 2. 執権政治 | 3. 親政 | 4. 院政 |
|---------|---------|-------|-------|
- 問11 平安時代初期に最澄や空海が伝えた新しい仏教は、奈良時代の仏教が政治に深く関わりすぎたことへの反省から、ある共通した特徴を持っていました。その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|--|---|
| 1. 海外との貿易を盛んに行い、寺院の資金を蓄えることを重視した。 | 2. 人里離れた山の中に寺院を建て、厳しい修行を行うことを重視した。 | 3. 都の中心部に巨大な寺院を築き、天皇の政治を直接補佐することを重視した。 | 4. 文字の読めない庶民のために、念仏を唱えるだけで救われると説くことを重視した。 |
|-----------------------------------|------------------------------------|--|---|
- 問12 平安時代中期、一条天皇の中宮定子に仕えた女性が、宮廷生活の体験や四季の移ろいに対する鋭い感性を書き記した作品があります。この作品は、自然の美しさや日常生活の興味深い出来事を「をかし」という美意識でつづった、日本を代表する随筆とされています。この作品の名称として正しいものはどれですか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 枕草子 | 2. 源氏物語 | 3. 土佐日記 | 4. 更級日記 |
|--------|---------|---------|---------|
- 問13 平安時代末期、後白河上皇に仕える武士勢力の争いに勝利して政治の実権を掌握し、武士として初めて太政大臣の位についた人物は誰ですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| 1. 織田信長 | 2. 平清盛 | 3. 源頼朝 | 4. 足利尊氏 |
|---------|--------|--------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 池の中央に建てられた阿弥陀堂を中心とし、左右に翼廊、背後に尾廊を持つ、左右対称の華麗な姿をしている。	平等院鳳凰堂は、阿弥陀如来が住む極楽浄土の宮殿を模して造られました。大きな池の中に島を設け、そこに建物を配置することで、水面に建物が映り込むように設計されています。この左右対称の美しい構造は、当時の貴族が好んだ寝殿造の影響を強く受けており、当時の高度な建築技術と美意識を現代に伝えています。
問2	答え 4 中国（唐）を中心とした東アジア諸国の優れた制度を学び、天皇を頂点とした中央集権的な国家を築こうとした。	古代の日本では、東アジアの先進的な文明や制度を積極的に取り入れることで、国家の基盤を固めました。特に中国の唐の制度に倣った「律令」を制定したことで、天皇が全国の土地と人民を直接支配する公地公民の原則に基づく、中央集権的な国家体制（律令国家）が目指されました。武士が政治の主役となるのは中世以降であり、民衆による民主的な運営という視点もこの時代には当てはまりません。
問3	答え 1 菅原道真	遣唐使は、中国の進んだ制度や文化を吸収するために派遣されてきましたが、平安時代末期の894年、菅原道真の建議により停止されました。これにより、日本独自の文化である国風文化が発展する大きな要因となりました。
問4	答え 1 彗星の出現や大規模な火災を不吉な予兆と捉え、それを断ち切るために改元が行われた	当時の人々は、彗星の出現を「天変」として、また大内裏の火災などを国家の危機として非常に恐れました。これらは社会不安に直結したため、元号を変える（改元する）ことで悪い流れを断ち切ろうとしました。明治時代以降の「一世一元の制（天皇一人につき元号一つ）」とは異なり、平安時代には天災や吉事などに応じて柔軟に改元が行われていたのが特徴です。
問5	答え 1 勘解由使という役職を設け、国司の業務の引き継ぎを厳しく監督させた	桓武天皇は、律令政治の立て直しを重視しました。当時、地方を治める国司の不正が問題となっていたため、新旧の国司が交代する際の業務報告を厳しくチェックする「勘解由使（かげゆし）」を設置しました。これにより、地方行政の引き締まりを図りました。
問6	答え 3 征夷大將軍	坂上田村麻呂は、蝦夷の有力なリーダーであったアテルイを降伏させるなどの功績を挙げました。この際に彼が任命されたのが「征夷大將軍」です。この役職はもともと、東北地方の蝦夷を平定するための軍事遠征における臨時の最高司令官を指すものでした。後の鎌倉時代以降、武士の棟梁（リーダー）を指す称号へと変化していきます。
問7	答え 3 紫式部などの女流作家が活躍し、貴族の屋敷は寝殿造と呼ばれる様式で建てられた。	平安時代中期の国風文化では、かな文字による文学だけでなく、建築面でも日本の気候に合わせた「寝殿造」という貴族の住居様式が発達しました。選択肢にある水墨画は室町時代、俳諧は江戸時代、女子教育の普及は明治時代の出来事であり、時代が異なります。
問8	答え 4 平城京以来の古い仏教勢力の影響を断ち切り、天皇中心の政治を立て直すため	奈良時代の平城京では、大きな寺院の力が政治に強く干渉するようになっていました。桓武天皇はこうした古い勢力から離れ、自らを中心とした新しい政治体制を築くために、山城国への遷都を行いました。長岡京での相次ぐ災難を避け、より地勢の良い平安京へと改めて遷都が行われたという背景があります。
問9	答え 4 軍事力を持つ武士が政治の実権を握るようになり、貴族中心の政治から武士中心の政治へと移行するきっかけとなった。	保元の乱において源氏や平氏の武士が活躍したことで、それまで貴族の「奉公人」的な立場であった武士の地位が劇的に向上しました。この乱の結果、武士は単なる兵力ではなく政治を動かす主体となり、平清盛が太政大臣に就任するなど、武家が政治の表舞台に立つ「武家政権」の時代を切り拓くことになりました。
問10	答え 1 摂関政治	藤原氏は、天皇が幼少の間に政治を代行する「摂政」や、成人した天皇を補佐する「関白」の職を代々独占しました。この政治体制は、武力によって権力を奪うのではなく、天皇との血縁関係を深めることで実権を握るという特徴があります。藤原道長や藤原頼通の時代に全盛期を迎えました。
問11	答え 2 人里離れた山の中に寺院を建て、厳しい修行を行うことを重視した。	奈良時代には僧が政治に干渉する弊害が見られたため、平安時代初期の新しい仏教は、比叡山や高野山といった山の中に寺院を構え、世俗を離れて修行に専念するスタイルをとりました。これを山岳仏教と呼びます。
問12	答え 1 枕草子	清少納言によって執筆されたこの作品は、宮廷に仕えた才能ある女性の視点から、自然の情緒や人間関係、宮廷生活での出来事を自由な形式で記録したものです。平安時代の貴族社会の気風を今に伝える貴重な資料であり、日本最古の随筆の一つとしての地位を確立しています。同時期に活躍した紫式部の『源氏物語』が物語（フィクション）であるのに対し、作者の身の回りの出来事や感想を記した実録的な性質を持っています。
問13	答え 2 平清盛	平安時代末期の政権移行期において、保元の乱や平治の乱といった武士同士の争いに勝利した平清盛は、後白河上皇の院政を支えながら急速に勢力を拡大しました。その後、武士として初めて朝廷の最高職である太政大臣に就任し、平氏一門で高位高官を独占する全盛期を築きました。